

LifeWear

Our Philosophy

進化し続ける LifeWear

LifeWearは、ファーストリテイリングがお客様にお届けする、すべての服に通じるコンセプトです。生活に欠かすことのできない服には、暮らしをより豊かにし、社会をより良くしていく力があります。世界中のあらゆる人々の生活ニーズから考え抜かれたLifeWearは、これからの時代に最も必要とされる服です。上質な素材、洗練された美しくシンプルなデザイン、使いやすさを考えた細部へのこだわりなど、時代のニーズを反映して進化し続けます。

Our Philosophy

1. 「MADE FOR ALL」の精神 Our MADE FOR ALL Ethos

2. 信頼が支える「究極の普段着」 LifeWear: Built on Trust

3. 「新しい産業」が未来を変える A New Industry of Growth and Sustainability

Our MADE FOR ALL Ethos

「MADE FOR ALL」の精神

私たちがお届けするのは、誰もが欲しくなる本当に良い服です。
そこには「MADE FOR ALL」の精神が存在します。
人種や国籍、性別、職業などの概念を超えた、あらゆる人のための服をつくり続けます。

Our
Philosophy

1



「MADE FOR ALL」とは

あらゆる人に選ばれる服

衣・食・住の一つである「衣＝服」は、世界中のあらゆる人の生活にとって欠かせない、生活のインフラです。LifeWearがベーシックな服であるのは、服に個性があるのではなく、着る人に個性がある、と信じているからです。着る人にとって、服は「部品」であり、自由に組み合わせて着ていただきたいと考えています。つくり手ではなく、着る人の価値観からつくられる、新しい発想の服です。ベーシックだからこそ、年齢や性別を選ばず、国や地域、時代を問わず、常に幅広い必要があります。安定的に多くのお客様にお買い求めいただけるLifeWearは、より豊かで快適な毎日をお届けすることをめざしています。

誰もが手に取りやすい価格の服

LifeWearは、すべてがお客様起点の発想からスタートしています。「お客様にとって、適正な商品を、適正な時期に、適正な場所、適正な量、適正な価格で、最も便利かつ効率的な方法で、服をお届けする」ことを実現するために日々努力しています。お客様にリーズナブルな価格でご提供するために、ベーシックな服だからこそできることがあります。スケールメリットを活かすことで、最高級の素材をリーズナブルな価格で仕入れ、上質でありながら手に取りやすい価格に抑えています。世界中のあらゆる人に気軽に購入していただくために、サプライチェーンや働き方などすべての改革を実行していく有明プロジェクトを通して、さらなる努力を続けていきます。

世界中で支持が広がる服

LifeWearは、現在26の国と地域で販売しています(2023年8月末時点)。多様な価値観を尊重し、世界中の国と地域の歴史や文化に敬意を払い、そこで暮らす人々の生活をより快適に、さらに役立つことをめざして服づくりをしています。一人ひとりの個性を大切に、お互いの考え方を尊重する。そんな風土のなかから「あらゆる人のための服」は生まれます。人々の生活スタイルの変化に伴い、着心地が良く、快適な服が選ばれるようになったことで、LifeWearへの支持がグローバルで高まっています。これからももっとたくさんの世界中の人々に、より時代のニーズに合ったLifeWearをお届けしていきたいと思っています。



Our
Philosophy

2

LifeWear: Built on Trust

信頼が支える「究極の普段着」

お客様のニーズをもとに商品を開発しています。

御取引先工場や素材メーカーとの協力体制によりLifeWearは生み出されています。

「究極の普段着」とは

お客様中心の服づくり

LifeWearとは、商品としての服そのものだけでなく、服を生産するプロセスや販売方法、お客様がワクワクする購買体験、販売後の服のリサイクルやアップサイクル(創造的再利用)までをも含みます。Eコマースプラットフォームと全世界で3,000を超える店舗からの情報網を駆使して、お客様のニーズをいち早くつかみ、お客様が本当に欲しいと思う商品を企画・開発・生産・販売しています。お客様とダイレクトにつながり、双方向の緊密なコミュニケーションを取ることで、お客様を起点とした商品づくりを実現しています。こうした新たな情報製造小売業の実現を通して、「究極の普段着」であるLifeWearは生み出されています。



進化し続けるLifeWear

お取引先工場との信頼構築

1987年に自社商品の企画・開発・製造に取り組み始めてから、最大の財産だと思うのは、信頼できるお取引先工場との長年にわたるパートナーシップです。日本の繊維産業の優れた技術を受け継ぐ専門家「匠」チームが、お取引先工場に直接、技術指導を行い、生産者と強い信頼関係を築きながら、品質向上に努めてきました。お取引先工場での安全管理体制の確立、品質の確保など、自社の社員が現場に自ら入り込んで支援することは、Win-Winの関係を築く上で欠かせないものです。商品の品質だけでなく、気候変動への対応、人権尊重の取り組みなどでも協力し合い、一丸となって推進することで、より良いLifeWearをつくり続けていきます。

戦略的パートナーとの協力体制

LifeWearの強みの一つに、理念や志を共有する一流の企業や個人との協力体制があります。例えば、高い素材開発の技術力をもつ企業との協業により、新しい素材を開発することで、他社がまねのできない競争力のある商品をつくり出してきました。東レ株式会社とは、2006年に「戦略的パートナーシップ」を締結し、ヒートテックをはじめ、エアリズム、ウルトラライトダウン、リサイクルダウンなどの数多くのヒット商品を誕生させています。また、株式会社島精機製作所のホールガーメント®技術を活用したユニクロの3Dニットや、世界的なデザイナーとのコラボレーション商品も、世界中で多くのお客様に愛されています。



A New Industry of Growth and Sustainability

「新しい産業」が未来を変える

LifeWearのコンセプトを基本に、商品としての服そのものだけでなく、服の生産から販売後のリサイクル、アップサイクルにまで踏み込んだ、これまでにない「新しい産業」を創出します。

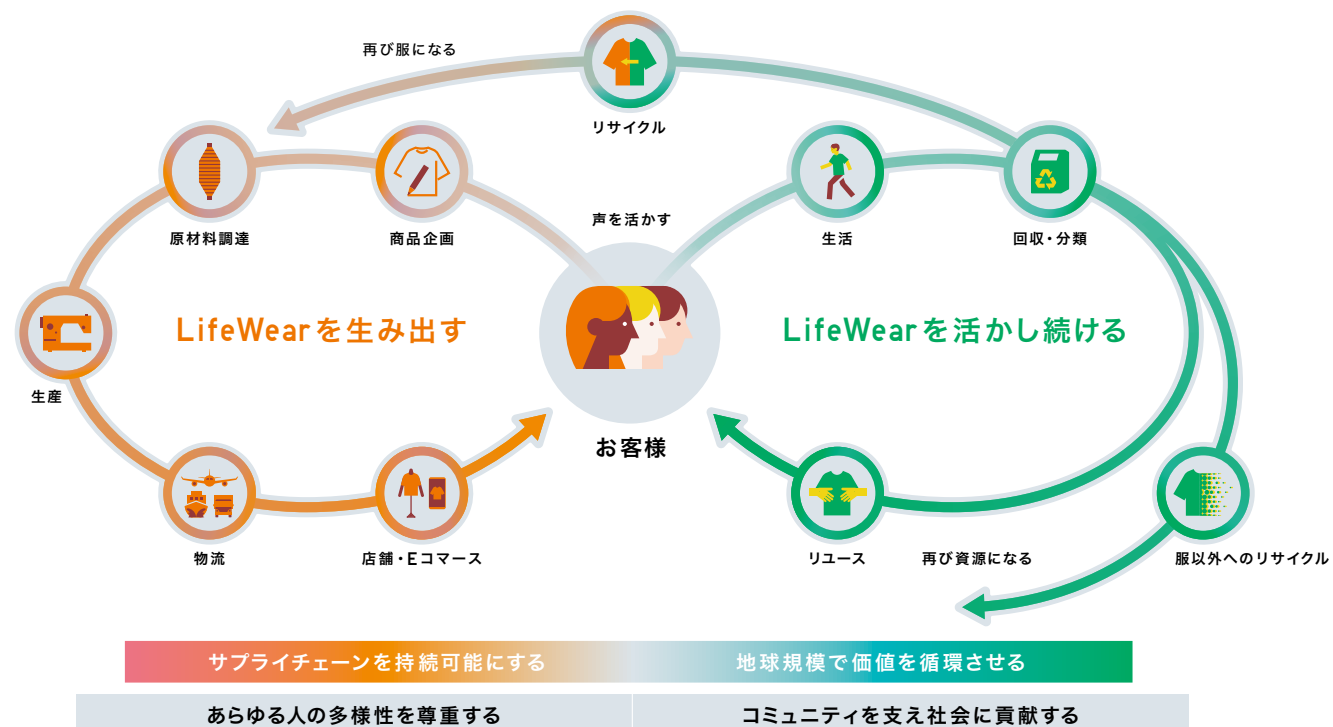
Our Philosophy

3



RE.UNIQLO STUDIOは、愛着ある服を大切に着続けていただくためのサポートを行う場。リペアやリメイクによる、服との新しい付き合い方をご提案します。

ファーストリテイリングのめざす
新しい服のビジネスモデル



社会の持続的な発展に貢献

LifeWear(究極の普段着)のコンセプトを大切に服づくりを追求し続けることは、サステナブル(持続可能)な社会への貢献と、事業の成長につながると確信しています。

「LifeWearを生み出す」過程では、お客様が本当に必要なものだけをつくり、販売し、無駄をできるだけなくす取り組みを推進しています。生産から輸送、販売に至るまでのすべてのプロセスで、温室効果ガスや廃棄物を排除した環境負荷の少ないものづくりを実現し、人権にも配慮し、お客様に安心して買い求めいただけるサプライチェーンの構築をめざします。

販売後の服にも責任をもち、リユース、リサイクル、アップサイクルなどを通して、「LifeWearを活かし続ける」ための新たなサービスや技術の開発に取り組みます。また、複雑化する社会的課題の解決に寄与するため、服を通じた社会貢献やダイバーシティの取り組みをグローバルに拡大していきます。

このような「服の循環経済」を実現することで、社会をより豊かに、持続可能なものへと変えていきます。その根底には、「あらゆる人の多様性を尊重する」「コミュニティを支え社会に貢献する」というLifeWearの価値観があります。私たちは、服のチカラで、未来をより良いものへと変え続けていきます。



お客様が着なくなった服を回収し、世界中の難民・国内避難民のほか、店舗を展開する国や地域において、社会的に弱い立場にある人々へ寄贈しています。